



2024 Paris Paralympic Games Rowing Regatta 参加報告

神奈川県ローイング協会所属 JARA 公認審判
World Rowing Umpire (No. 1371) 隈元 幸治

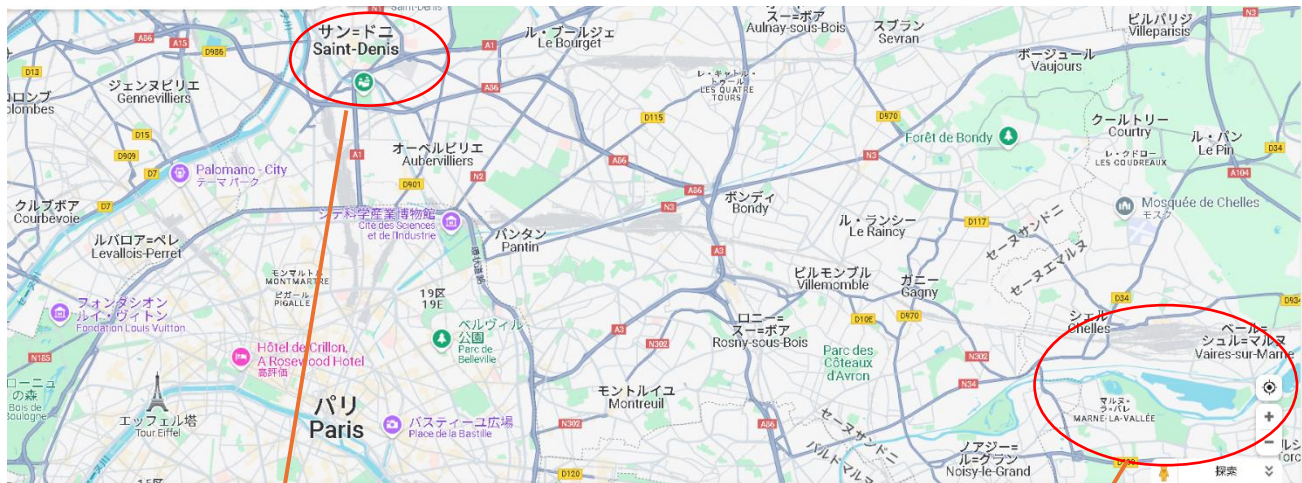
1 はじめに

2016 Rio De Janeiro Olympic に引き続き、フランス パリで開催された 2024 Paris Paralympic ローイング競技の審判員 (IT0) として参加しましたので、大会における審判業務等について報告します。

2 大会概要

(1) 期日：2024年8月30日～9月1日

(2) 会場：フランス パリ郊外 STADE NAUTIQUE DE VAIRES-SUR-MARNE



Paralympic Athlete Village (IT0 宿舎)



ローイングコース

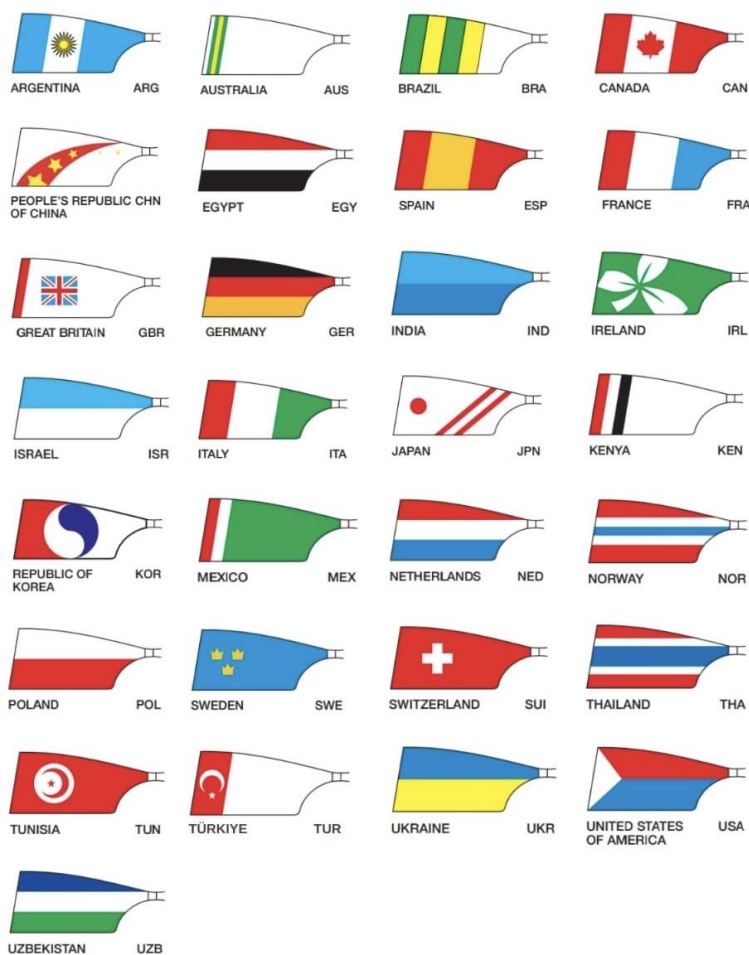
(3) 種目：世界選手権、各大陸予選で出場権を獲得した、5種目それぞれ12クルーが出場

PR1 : M1×、W1×

PR2 : M i x 2×

PR3 ; M i x 4+、M i x 2×

(4) 参加国：29ヶ国



3 競技日程(レーススケジュール)

ROWING REGATTA OF THE PARALYMPIC GAMES, PARIS 2024							
DRAFT - Detailed Daily Programme							
(As of 25/04/2024)							
TUESDAY 27/08/2024	WEDNESDAY 28/08/2024	THURSDAY 29/08/2024		FRIDAY 30/08/2024	SATURDAY 31/08/2024	SUNDAY 01/09/2024	MONDAY 02/09/2024
				Heats	Repechages	Finals B	Reserve Day
			09:30	PR1 W1x	PR1 W1x	PR1 W1x	
			09:50	PR1 W1x	PR1 W1x	PR1 M1x	
			10:10	PR1 M1x	PR1 M1x	PR2 Mix2x	
	09:30-10:30 Practice Starts	09:30-10:30 Practice Starts	10:30	PR1 M1x	PR1 M1x	PR3 Mix2x	
			10:50	PR2 Mix2x	PR2 Mix2x	PR3 Mix4+	
			11:10	PR2 Mix2x	PR3 Mix2x	FINALS A PR1 W1x	
	11:00hrs Preliminary Team Managers Meeting	12:00-13:00 Venue Rehearsal (Course Closed)	11:30	PR3 Mix2x	PR3 Mix4+	PR1 M1x	
		13:00-15:00 Para-Canoe Training (Course Closed)	11:50	PR3 Mix2x		PR2 Mix2x	
			12:10	PR3 Mix4+		PR3 Mix2x	
	12:00hrs Course Closes 12:30hrs Venue Closes	15:00 TEAM MANAGERS MEETING and DRAW	12:30	PR3 Mix4+		PR3 Mix4+	
	Opening Ceremony (Evening)			13:00-15:00 Para-Canoe Training (Course Closed)	13:00-15:00 Para-Canoe Training (Course Closed)		
							Entries: PR1 W1x 12 PR1 M1x 12 PR2 Mix2x 10 PR3 Mix2x 10 PR3 Mix4+ 10

4 開会式

開会式は、8月28日の夕刻から、パリ中心部のコンコルド広場で開催された。

各国の選手団はシャンゼンリゼ大通りをパレードしながらコンコルド広場に設置された会場に入場してきた。オリンピックの開会式は雨天の中、行われたが、パラリンピックの開会式は晴天の中で開催することができた。

審判等の大会役員も入場券が配布され、会場に設置されたスタンドで観戦することができた。



5 参加審判員

No.	Name	Nation	License No.
1	Jerome Mouly	FRA	1484 POJ
2	Gabriella MIRANDA	BRA	1677
3	Martien DIMOUAWA	CMR	1520
4	Miguel CASTRO-GOMES	CUB	1137
5	Anders BIRCK ANDERSEN	DEN	1064
6	Daniel GUTIERREZ PRAENA	ESP	1729
7	Regis BOREL	FRA	1565
8	Karin STEPHAN	GER	1475
9	Michael PACHIS	GRE	1416
10	Daniel RUTENBERG	ISR	1116
11	Luca ZACCHIGNA	ITA	1588
12	Koji KUMAMOTO	JPN	1371
13	Jercyl LERIN	PHI	1493
14	Ismael HERRERO III	PUR	1269
15	Peter FAJFAR	SLO	1385
16	Maximilian SCHUBIGER	SUI	1572

World Rowing Umpiring Commission Member

No.	Name	Nation	License No.
1	Angela ALONSO FERNANDEZ	ESP	
2	Stefanie PALFNER	GER	
3	Takao SENDA	JPN	
4	Ines Hammami	TUN	

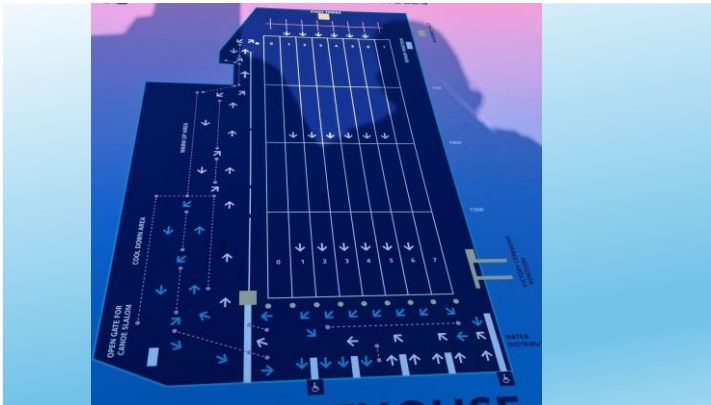


ITOITO/ Umpiring Commission メンバー

6 コース等施設、担当業務

STADE NAUTIQUE DE VAIRES-SUR-MARNE は、パリ中心部からバスで約1時間の郊外部に位置しており、東京オリンピック会場の海の森水上競技場とは好対照の大変、静かな環境のコースであった。

(1) レースコース トラフィックルール



(2) スタートタワー (Start)



Start Tower (発艇塔)



発艇信号等操作盤



スタートブリッジ

(3) 線審 (Judge at the Start)

線審は、アライナー (NT0) が艇を揃える状況を注視しながら、すべての艇首がスタートライン後方にあることを確認して、発艇員とのホットライン (ヘッドセット) により、「Line is clear」と発する。発艇員は、それにより Raising Start System を作動させる。

ブーツが水上に出て固定されたら、アライナーがポートホルダーに指示してブーツに艇首を移動させて、揃ったら、線審は白色のボタンを押して、発艇員に知らせる。

発艇信号が青に変わった瞬間で、線審モニター画像が静止（フリーズ）されるので、線審は瞬時に画像を確認して、False Startと判断した場合には、False Startのボタンを押して、レース中止をクルーに知らせるライトと音の信号を作動させる。



線審モニター／操作盤



Raising Start System



スタート時フリーズ画像

(4) 判定 (Judge at the Finish)

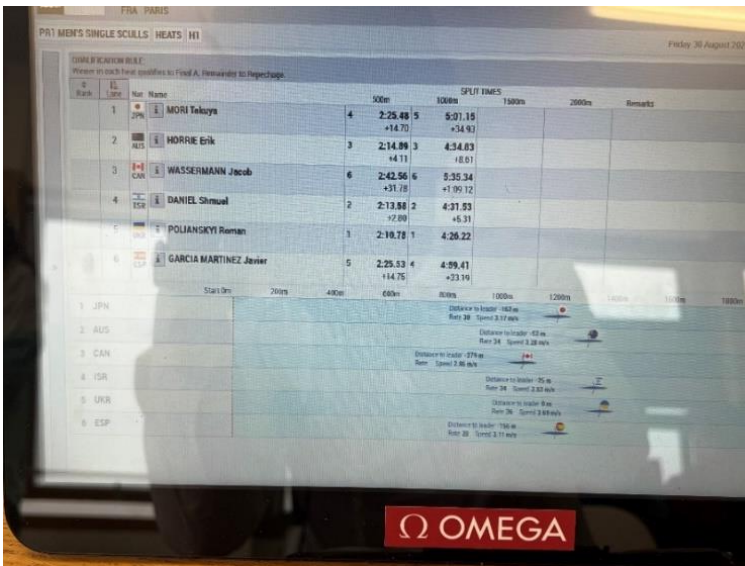
判定塔は、グランドスタンドの反対側の水上に独立した形式で設置されており、陸上からデッキで接続されている。



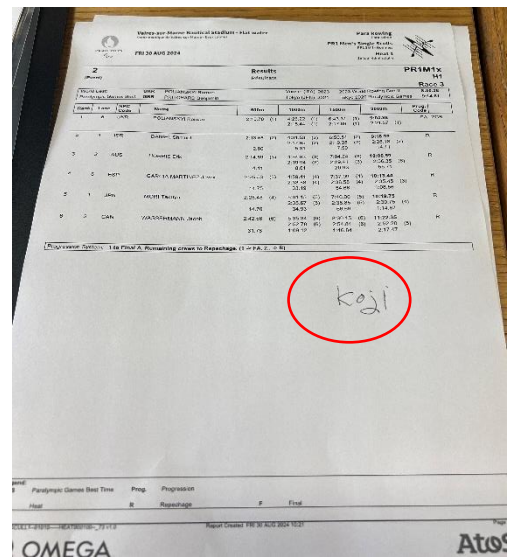
Finish Tower (判定塔)



Finish Tower (判定)メンバー



レース進行状況確認モニター画像



Result Official Sign

判定には、判定長と判定員の2名の審判員が配置される。

判定長は、モニター画像を注視しながら、途中通過タイム等を確認、フィニッシュライン線上には判定員が位置して、到達順のバウナンバーをコールする。

最終的に各クルーの到達順を Photo finish で確認し、Result sheet に記載されたクルー名、着順、タイム、Progression をチェックして、間違いがなければ、Result sheet にサインする。

なお、レース結果については、J A R A で行われているような審判長、競漕委員長のサインはなく、判定長が、Result sheet にサインして、「Race No 3 M1× Heat1 Official」と発することにより、結果が確定する。

レース結果に異議 (Objection) があれば、Board of Jury に異議を申し立てることができる。

7 審判業務

(1) 審判部署配置

- 1 日目 : Responsible Judge at the Finish (判定長)
- 2 日目 : M 1 (主審 1)
- 3 日目 : Judge at the Start (線審)

(2) 審判業務における事象

① 天候の急変に対応したレース運営

1 日目レース途中で、落雷予報をもとに、レースが中断となり、1 時間のインターバル後、レースが再開された。練習水域にいるクルー等が桟橋に戻って、その後、雷鳴がなった。レース中断の決定が適切であり、安全を確保したレース運営であった。

② 無線通信機器使用によるクルーの Exclusion (除外)

P1 M1× Final A のレースにおいて、レース終了後、AUS クルーから、「トレーニング中、及びレース中、ITA のクルーが無線通信機器を使用して交信を行っていた」とする Objection (異議申立) があった。

担当する主審が当該クルーの携帯電話の所持を確認して、当該クルーの Exclusion (除外) を宣告した。

③ 上記②の決定に対しての ITA チームからの Protest (抗議)

ITA チームは、携帯電話は所持していたが、交信は行っていなかったため、Exclusion (除外)を不服とする Protest (抗議)を行った。

審判長及び2名の審判員による Board of Jury により、事実確認や調査を行い、Protest を却下した。

なお、Protest には 100 Euro の Deposit が必要で、却下決定により没収された。





④ 上記③の決定に対しての ITA チームからの Appeal (提訴)

ITA チームは、Protest (抗議)の却下を不服とする Appeal (提訴)を行った。

World Rowing The Executive Committee は、Board of Jury の決定を審査して、Appeal を却下した。

最終的に、Exclusion (除外)の決定は履がえらず、Appeal には 200 Euro の Deposit が必要で、却下決定により没収された。

⑤ ④の決定により、銀メダルの ITA クルーは Exclusion (除外)となり、Final A 4位の AUS が銅メダルに、Final B に出場し3位となり総合9位の JPN 森選手が繰り上がり、日本初のパラリンピック ローイング競技8位入賞を獲得した。

		
2 (Event)	Official Communication Communication officielle	PR1M1x FA Race 25 Item: 3
Exclusion of ITA PR1 M1x		
Summary: Exclusion of ITA PR1 M1x		
Details: In the final of the PR1 M1x, the ITA PR1 M1x was found to be using communications equipment during the race, in breach of Rule 28 and Appendix R2, Bye-Law to Rule 28. As a result, the crew has been excluded from the event and will be ranked last.		
Issued by:	Daniel GUTIERREZ PRAENA, Member of the Jury decision affects:	Results <input checked="" type="checkbox"/>
Time:	12:04	Schedule <input type="checkbox"/>
Date:	01 SEP 2024	Other <input type="checkbox"/>
Note: For more details contact World Rowing Office		
ROW-67_3 v3.0	Report Created: SUN 1 SEP 2024 12:12	Page 1/1
		

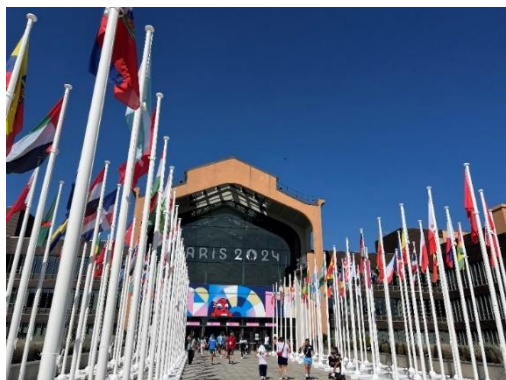
8 宿舎（選手村）

オリンピックでは、通常、審判員等の競技役員の宿舎は市内のホテルを用意される。

パラリンピックでは、選手村の収容人数に余裕があり、審判員等の競技役員も選手と同じ Athlete Village（選手村）の一部建物に宿泊する。

部屋は、1人に対して2人部屋が用意され、東京オリンピックでも使用された日本製のダンボールベッド、エアウィーブのマットレス、寝具が備えられており、使用した寝具は退室時に持ち帰ることが認められた。

食事は、選手とは区分されたレストランで、朝食、夕食を取ることができた。



選手村レストラン



選手村（JPN Team）



選手村 ITO 部屋



エアウィーブ製寝具

9 最後に

今回、本大会に参加することができて、自身、オリンピック及びパラリンピックの両方の大会に参加する貴重な機会をいただき、JARA 及び関係の皆様方に、心から感謝申し上げます。

本大会には、日本から森選手がPR 1 M1×に出場され、パラリンピックローイング競技として、初めての8位入賞を獲得されましたことを併せて、ご報告します。



森選手スタート時



森選手フィニッシュ時